

## 健康のため水を飲もう推進運動について



水分の摂取量の不足は、熱中症、脳梗塞(のうこうそく)、心筋梗塞(しんきんこうそく)など、様々な健康障害のリスク要因となります。

そのため厚生労働省では、「健康のため水を飲んで、熱中症や脳梗塞などの重大な事故から尊い人命を守る」ため、推進運動を全国で広く展開しています。こまめに水を飲む習慣を定着させ、広く国民一般の健康増進、疾病・事故予防に寄与していくとしています。

夏場は特に、水に接する機会が多くなってきます。水分補給はもとより、プールに入ったり、汗をかけばシャワーを浴びたりお風呂に入ったりと、様々な面で関わってきます。

そのため、これらの水は安全・安心である必要があります。水道水はもちろん、最近よく見かけるようになったウォータークーラー等も衛生的な管理がされていなければ汚染されている可能性があります(詳しくは当社発行のザ・ナイツ・レポート No.07015 をご参照ください)。また、プール水や浴槽水についても水質検査の規定があります。

当社では、飲料水を始め、プール水や浴槽水の水質検査を行っております。ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

資料 2007年8月1日付 厚生労働省ホームページ

環境分析箇所 小林正幸